

すこやか子育てプラン推進

令和4年度予算額

令和3年度予算額

(1) 子どものすこやかな成長を支える取り組みの充実、子どもの安全・安心の確保

	7,390,377千円	(7,014,015千円)
① 子ども・若者の居場所づくり、活動の場の充実	5,102,169千円	(5,240,161千円)
・放課後子ども総合プラン推進	1,116,672千円	
・放課後児童健全育成事業	156,761千円	
・児童館整備	346,089千円	
東六番丁児童館建設	80,150千円	
根白石児童館建設設計	14,627千円	
片平児童館建設設計	11,560千円	
児童館大規模修繕	174,939千円	
将監児童センター解体	64,813千円	
・児童館運営管理	3,275,271千円	
・児童館への防犯カメラの設置【新規】	1,200千円	
安全管理の徹底を図るため、計画的に児童館への防犯カメラの設置を進める。		
・放課後児童支援員処遇改善	206,176千円	
② 児童虐待防止対策の充実	39,119千円	(29,542千円)
・要保護児童対策地域協議会の開催等	3,954千円	
・乳幼児健康診査等未受診者対策	1,160千円	
・児童虐待防止医療ネットワーク	4,818千円	
・支援対象児童等見守り強化	29,187千円	
子どもの居宅を定期的に訪問し、食品提供とともに学習・生活相談等の支援を行う。		
③ いじめ防止等対策推進	1,648,972千円	(1,629,172千円)
・いじめ防止等対策の総合的推進	7,081千円	
社会全体で子どもたちをいじめから守るという意識の醸成を図るため、新たな専用ホームページやWeb広告の活用、リーフレットの作成・配布等により、広く市民に向けて広報啓発を行う。		
・いじめ等相談支援室 S-KET運営	14,055千円	
法律や心理など専門的な知見を有する第三者を中心とした相談窓口「いじめ等相談支援室S-KET」を運営し、いじめに悩む児童生徒や保護者への相談支援を実施する。また、児童生徒向けチラシの作成・配布などにより、相談窓口の周知を図る。		
④ 安全・安心な環境の確保	9,196千円	(11,067千円)
・街頭指導活動		
⑤ 不登校・ひきこもり等への支援の充実	25,480千円	(16,196千円)
・ふれあい広場サテライト	10,390千円	
・子育て家庭相談支援	2,735千円	
・青少年自立促進	6,314千円	
・ヤングケアラー支援体制強化【新規】	6,041千円	
相談窓口の設置や関係機関の職員への研修を行うほか、ピアサポートやオンラインサロンを行う。		
⑥ 代替養育を必要とする子どもへの支援の充実	565,441千円	(87,877千円)
・児童相談所における相談・支援	27,948千円	
・児童相談システム構築に向けた準備【新規】	180千円	
児童相談所や一時保護・措置等の対応の迅速化や国とのデータ連携を図るため、計画的なシステム構築を進める。		
・児童相談所の大規模改修及び一時保護所増築【新規】	343,650千円	
既存棟（本館・一時保護所）の改修及び一時保護所の定員増に伴う増築を行い、また感染症対策などにも対応した施設環境整備を行う。		
・里親支援事業	7,376千円	
・ファミリーホーム開設支援	29,000千円	
・乳児院整備費補助	148,287千円	

- ・子どもアドボケイト派遣【新規】 9,000千円  
子どもが意見を表明する機会を確保し、権利を擁護するため、「子どもアドボケイト」を市内の児童養護施設等に派遣する。

(2) 妊娠期から出産・子育て期にわたる切れ目のない支援の充実

	67,205,259千円	(65,479,160千円)
① 母子保健の充実	1,679,088千円	(1,515,990千円)
・産婦健康診査	78,655千円	
・新生児聴覚検査費用助成【新規】	14,116千円	
先天性の聴覚障害を早期に発見し、早期療育につなげるため、新生児を対象に実施する聴覚検査の費用を助成する。		
・妊娠・出産包括支援	91,492千円	
産後ケア事業	52,750千円	
産後4か月未満の母子を対象としている産後ケア事業について、産後1年未満まで拡大し、新たに訪問型を実施する。		
宿泊型・デイサービス型	42,922千円	
訪問型【新規】	9,828千円	
せんだい助産師サロン	3,506千円	
3～4か月育児教室	7,840千円	
特定妊婦と疑われる者に対する産科受診等支援	964千円	
妊娠等に関する相談事業	16,430千円	
その他事務経費等	10,002千円	
・妊産婦・乳幼児等訪問指導	40,339千円	
・育児ヘルプ家庭訪問	21,485千円	
・幼児健康診査	52,182千円	
・幼児健診等予約日変更システム構築【新規】	10,000千円	
幼児健診等の予約日変更手続きをオンライン化することで利便性向上を図る。		
・乳児健康診査	137,081千円	
・5歳児発達相談事業	2,069千円	
・子どものこころのケア	1,719千円	
・妊婦健康診査	728,549千円	
・母子歯科保健	25,370千円	
妊婦歯科健康診査	14,789千円	
フッ化物歯面塗布助成	10,581千円	
・不妊に悩む方への特定治療支援	471,836千円	
・不育症検査費用助成	4,195千円	
② 子育てに関する不安・負担の軽減	420,558千円	(418,394千円)
・のびすく運営	199,412千円	
・仙台すくすくサポート事業	5,622千円	
ひとり親家庭等利用料助成【新規】	1,200千円	
仙台すくすくサポート事業において、支援ニーズの高いひとり親家庭等の利用料の一部を助成する。		
その他事務経費等	4,422千円	
・保育所・幼稚園等による地域子育て支援	191,654千円	
・SNSを活用した子ども・子育て相談	23,870千円	
③ 子育てに要する経済的負担の軽減	25,615,224千円	(26,443,983千円)
・児童手当支給	15,084,255千円	
・児童扶養手当支給	3,600,723千円	
・子ども医療費助成	3,677,831千円	
・子ども医療費助成の拡充	10,450千円	
子ども医療費助成における令和5年度からの所得制限の撤廃に向け、システムの改修を進める。		
・第3子以降小学校入学祝金支給	33,572千円	
・子育てのための施設等利用給付	3,196,393千円	
・幼児集団活動利用支援給付	12,000千円	
④ 子育てに関する情報提供・相談支援の充実	45,803千円	(45,117千円)
・保育サービス相談員の配置（人件費）	30,888千円	
・のびすくにおける専門の相談員の配置	14,915千円	

⑤ 教育・保育基盤の整備	35,871,651千円	(33,626,795千円)
・認可保育所整備等補助	214,564千円	
・私立保育所老朽化対策施設整備補助【新規】	224,149千円	
老朽化した私立保育所等の建替えや改修等の費用を補助することで、既存の保育基盤を有効活用しつつ安全な保育環境の構築に繋げる。		
・公立保育所維持修繕	33,360千円	
・公立保育所大規模修繕	413,605千円	
・公立保育所建設 2施設(落合保育所、七北田保育所)【新規】	42,390千円	
老朽化の著しい公立保育所の建替えを行い、安心・安全な保育環境を整備するとともに、地域拠点保育所として必要な機能を確保する(七北田保育所については、教育局適応指導センターと合築)。		
・私立保育所助成	812,245千円	
・認定こども園助成	463,620千円	
・地域型保育事業助成	104,111千円	
・事業所内保育施設助成	25,311千円	
・私立保育所運営委託	14,255,962千円	
・施設型給付	13,752,663千円	
・地域型保育給付	5,318,190千円	
・多子世帯利用者負担額軽減【新規】	9,581千円	
小規模保育事業の一時預かり継続利用児童と同じ施設に入所しているきょうだい児の利用者負担額を軽減する。		
・1歳児受入推進	13,272千円	
・公立保育所・保育業務支援システムの導入【新規】	34,128千円	
システムの導入により、公立保育所の業務を電子化・効率化し、保護者サービスの向上と職員の負担軽減を図る。		
・私立保育所等におけるICT化推進	154,500千円	
⑥ 多様な保育サービスの充実	865,306千円	(875,334千円)
・延長保育	513,948千円	
・一時預かり等	252,449千円	
・休日保育	28,947千円	
・病児・病後児保育	68,752千円	
・病児・病後児保育WEB予約システム導入	1,210千円	
⑦ 保育の質の確保・向上	308,715千円	(261,674千円)
・保育士等研修	19,363千円	
・保育士確保支援	5,698千円	
・キャリアアップ研修参加支援補助	10,555千円	
・保育士宿舍借り上げ支援	195,468千円	
・保育士等就労スタートアップ補助	71,344千円	
・保育施設等産休等代替職員補助	6,287千円	
⑧ 幼児教育の充実	372,720千円	(411,807千円)
・幼稚園預かり保育の推進	297,827千円	
・私立幼稚園運営費等補助	64,080千円	
・幼稚園PTA活動振興	9,313千円	
・私立幼稚園教員研修	1,500千円	
⑨ 子どもの貧困対策の推進	985,110千円	(884,379千円)
・学習・生活サポート(健康福祉局分を含む)	70,384千円	
・中途退学未然防止等(健康福祉局分を含む)	18,042千円	
・子どもの居場所づくり支援	13,164千円	
仙台市社会福祉協議会への補助により、「子ども食堂」運営団体へ経費を助成し、食事の提供を通じた居場所づくりと見守りを行う。		
・児童養護施設等入所児童自立支援	9,992千円	
・要保護及び準要保護世帯児童生徒に対する就学援助(教育局)	873,528千円	
認定基準額を引き上げ、対象を拡大するとともに、「新入学学用品費」(小学校分)を増額し、経済的理由で就学困難な児童生徒に対する支援の充実を図る。		
⑩ ひとり親家庭等への支援の充実	114,141千円	(98,403千円)
・母子家庭等就業・自立支援センター運営管理	30,386千円	
・高等職業訓練促進給付等のひとり親家庭等対策	60,498千円	

	令和4年度予算額	令和3年度予算額
・ひとり親家庭等日常生活支援	1,965千円	
・ひとり親家庭等生活向上支援	21,292千円	
支援情報が届きにくいひとり親家庭等を対象に、メール相談やアウトリーチによる訪問相談などにより必要な支援につなげる。		
⑪ 障害のある子どもなどへの支援の充実	926,943千円	(897,284千円)
・児童館等要支援児受け入れ体制の充実	452,733千円	
・特別支援保育の充実	474,210千円	
<b>(3) 地域社会全体で子どもの育ちと子育てを応援していく環境づくり</b>	<b>275,454千円</b>	<b>(25,250千円)</b>
① ワーク・ライフ・バランスの実現に向けた家庭・企業等における取り組みの推進	2,257千円	(1,872千円)
・仕事と家庭の両立支援の推進		
企業等における仕事と家庭の両立支援を推進するため、男性の育児休業取得促進に向けた啓発や、ライフプランセミナー等を実施する。		
② 子育てを応援していく各種プロジェクトの展開	273,197千円	(23,378千円)
・新生児誕生祝福事業【新規】	211,200千円	
子育てに役立つ育児用品や地場産品などが選べるオンラインのカatalogギフトを送付し、子どもが生まれた家庭を祝福する。		
・子どもの遊びの環境に関する調査・研究	16,912千円	
子どもの遊びの環境に関する調査・研究の結果を踏まえ、都市公園等に一時的に遊具を設置するなど、実証実験を行う。		
・子育てに関する情報発信の充実	4,835千円	
子育て情報サイト「せんだいのびすくナビ」の充実や「せんだいのびすくサポーター」への参画を呼び掛けるプロモーションを実施する。		
・若年・子育て世帯住み替え支援（都市整備局）【新規】	40,250千円	
既存住宅の流通を促進し、若い世代の本市への定着を図ることを目的として、子育てしやすい良好な住宅への住み替えを支援する。		
<b>(4) 新型コロナウイルス感染症対策</b>	<b>391,557千円</b>	<b>(475,175千円)</b>
① 衛生管理体制確保支援等	334,224千円	(384,515千円)
② 妊産婦への新型コロナウイルス感染症に関する検査と支援	57,333千円	(90,660千円)